

NO 1067 レジメン名 デュルバルマブ+VP-16-CBDCA

病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)	
歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)	

【適応がん種】進展型小細胞性肺癌	デュルバルマブ/VP-16/CBDCA	CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成20年8月1日 改訂
1・デュルバルマブ 1500 mg/body DAY1					
※体重30kg以下は20mg/kg					
2・カルボプラチン AUC5 DAY1 【カルバートの式: CBDCA量(mg)=(GFR+25)×AUC】					
3・エトポシド 100 mg/m ² DAY1. 2. 3					
21日(3週)1クール 最大4コース	5コース目以降は イミフィンジ(No.1068)	WBC基準 4000	HGB基準	PLT基準	

NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法
①	生理食塩水		1 本	50mL	15分
②	イミフィンジ(1500mg)	500mg	3 本	★生食100mL	60分以上かけて点滴
	体重30kg以下は20mg/kg		本		
③	生理食塩水		1 本	50mL	30分で点滴
④	パロノセトロンバック		1 本		全開で点滴
⑤	デキサメタゾン 6.6mg		1.5 本	生食50mL	15分で点滴
⑥	カルボプラチン()mg	450mg	本	生食500mL	デキサート終了後～ 2時間で点滴
		150mg	本		
		50mg	本		
⑦	エトポシド()mg	100mg	本	5%ブドウ糖500mL	カルボプラチン終了後～ 2時間で点滴
⑧	生食50mL		1 本		エトポシド終了後～ 全開で点滴

⑨	デキサメタゾン 6.6mg		1 本	生食50mL	15分で点滴
⑩	エトポシド()mg	100mg	本	5%ブドウ糖500mL	デキサート終了後～ 2時間で点滴
⑪	生食50mL		1 本		エトポシド終了後～ 全開で点滴

Infusion reactionとして、発熱、悪寒、そう痒症、発疹、高血圧、低血圧、呼吸困難等があらわれることがあるので、本剤の投与は重度のInfusion reactionに備えて緊急時に十分な対応のできる準備を行った上で開始すること。また、2回目以降の本剤投与時にInfusion reactionがあらわれることもあるので、本剤投与中及び本剤投与終了後はバイタルサインを測定するなど、患者の状態を十分に観察すること。なお、Infusion reactionを発現した場合には、全ての徴候及び症状が完全に回復するまで患者を十分観察すること。
インフィクションフィルター(0.2μm又は0.22μm)を使用すること。

【外来時 医師注意事項】
 投与1週間後に血算などの検査実施

月日	指示	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	①②③④⑤⑥⑦⑧ DAY1									
	⑨⑩⑪ DAY2									
	⑨⑩⑪ DAY3									